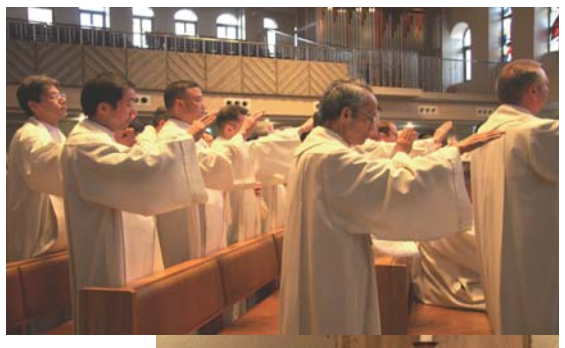
カトリック
福岡教区報

宮原良治司教認可
発行所　福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通39
発行人
カトリック福岡司教区
編集人　森山信三
TEL　092-522-5139
FAX　092-523-2152
振替口座　01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価　一部60円

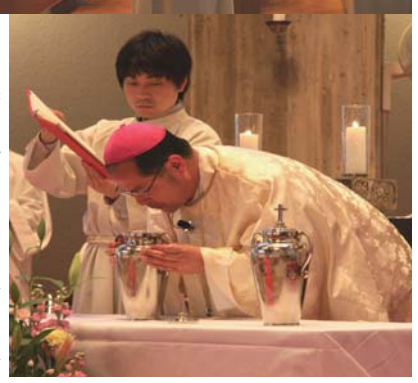
5月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【一般】召命の促進者としての信徒
【宣教】宣教する教会
【日本の教会】観想生活者のあかし

大聖堂に漂う聖香油の香りの中で司祭職制定を記念



聖週間に入った4月7日（火）に、カテドラル大名町教会で聖香油ミサが行われた。また、司祭職制定の記念でもあるこの日、司祭たちは右手を挙げ、叙階の日の約束の更新を行った。



続いて70人の司祭と信徒でいっぱいになった大聖堂での荘厳な式の中で、この年に使われる3種類の香油が祝別され、バルサムの香りが聖堂に漂った。

ミサの後、叙階金祝、銀祝を迎える司祭を囲んで祝賀会が行われた。

50周年は聖ザベリオ宣教会のS・フランコ神父と聖コロンバン会のV・ヤングキャンプ神父、25周年が岩崎康彦神父（今村教会）、大山悟神父（聖スルピス司祭会）、そして、10周年が牧山美好神父（崎津・大江・本渡教会）、熊川幸徳神父（聖スルピス司祭会）、増井啓神父（イエズス会）を祝った。

兄弟司祭たちと喜びを共にするフランコ神父

熊本地区で司牧にあたる聖ザベリオ宣教会のS・フランコ神父は7人の兄弟司祭たちに囲まれ、福岡教区で、特に真命山で働く喜びを語り、感謝を述べた。

司祭召命育成の風が教区内に

教皇ベネディクト16世は、今年の6月19日から1年間を「司祭の年」と定め、没後150年を迎える小教区司祭の保護聖人である聖ヨハネ・マリア・ビアンネー司祭を「全世界の司祭の保護の聖人」と宣言されるということです。

このように私たちの周りには、司祭召命育成の風が、様々な形で吹いてくれているのではないでしょうか。どうかこの風に強く吹かれ、より力強く司祭召命の扉を開いていきたいものです。1人で開くよりも2人、3人で、いえ福岡教区民全員で開くなら、ますます深く真に心地よい風が吹き渡るのではないでしょうか。今そのときを歩み始めようとしている私たち一人一人に、勇気と犠牲の恵みが与えられますように。部会では、司祭召命育成のためこの年、司祭召命育成のための様々な活動、行事を計画しています。皆様の参加、お祈り及び神学生養成のための献金をお願いします。また、すでに各地区で召命祈願の祈りの会、ミサなども捧げられています。多くの皆様が積極的に関ってくださることを願います。

司祭召命部会

司祭召命部会担当者紹介

竹内英次神父（福岡地区）
浦川務神父（教区召命担当）
牧山美好神父（熊本地区）
伊東成晃神父（北九州地区）
杉原寛信神父（教区養成担当）

小神学生紹介

マキシミリアノ・コルベ藤田勇樹（直方教会出身、高校3年生）。

ミカエル高木英世（帯山教会出身、中学2年生）。

ミカエル萩原直人（今村教会出身、中学1年生）

世界広報の日によせて

コンピューターに入力した情報、あるいはデジタルで写した写真が、世界中に発信され得るこの時代、広報機関の役割は以前とは大きく異なります。ベネディクト16世教皇が「世界広報の日」に発表したメッセージは、このような時代を踏まえた内容となっています。世界広報の日（5月17日）に当たって、私たちはいま一度、インターネット、携帯電話などのメリット、デメリットについて考えてみたいと思います。例えば携帯電話は1996年から年約一千万台という驚くべきペースで普及を続けてきました。その中でも子どもたちの携帯電話の所持率は、小学生が3割、中学生が5割、高校生が9割に上ります。携帯電話で中学生の3人に1人が1日に21回以上友だちにメールを送っており、メールを通した友人関係が密接で、メールへの依存度が高いことが最近の調査で明らかになりました。確かにメールは相手の都合に関係なく送信出来るという利点、また家族の中でも、遠く離れた子どもや孫、単身赴任のお父さんとのコミュニケーションのための道具としての役割は大きいと思います。

また一方、相手の顔を見る必要がなく、文字だけが伝わるため、どのような表情で語られたのか、どのような声のトーンかなどは当然伝わりません。大切な人に自分の心の思い打ち明けようとすれば、やはり直筆を選ぶのではないでしょうか。ある教師は、子どもたちが教師と一対一で話すとき、眼を見ない子どもが多くなったと指摘しました。

対話するということは、人格と人格の出会いです。ネットやメールを通して一方的に入ってくる情報、あるいは言葉は、人が内面の深いところで通じ合うことを妨げる場合があるのではないでしょうか。

これに対して、顔と顔を合わせて物語られたことは、その人の中で、記憶され、熟成され、その人の生きる力となります。ある哲学者は物語とは「もろもろの経験を交換する能力それ自体」と言ったそうです。例えば聖書に物語られている言葉は、イエスに出会った人々が、その経験を次の世代の人々に伝承するために残されました。「あなたの信仰があなたを救った」「もう泣かなくともよい」「あなたの罪は赦された」「安心して行きなさい」これらの一言があのやさしいイエスの眼差しを通して語られたとき、多くの人は、そこに深い喜びを感じました。「私は神様の前で価値がある、神様に愛されている、大切な存在だ」と。確かに福音宣教する教会は、電子メディアを有効に用いるべきです。しかし、対人に自らの全人格をもって物語り、伝えるという方法を忘れてはならないと思うのです。広報の日を迎えるに当たり、いま一度、現代のメディアの功罪を的確には把握して福音を伝える道具としたいものです。

カトリック学校の窓 ②

M神父は、日本について何から何まで好奇心いっぱいだった。私も、この機会に、最近のカナダの事情を知りたいと思った。

「日本のカトリック学校は、高水準だと聞いていますが」。「はい、そう言えると思います。日本の大都市では、一般に子どもを公立学校よりも私学にやりたがる親が多いし、また、カトリック学校は良心的なので成功しています」。「地方の人たちは、経済的に大変なのですか」。「現在のところ、日本では政府がかなり私学を助成してくれていますし、特にカトリック校の場合、学費も良識的だと思います。ただ、地方に行くと官尊民卑の傾向が強くて、国公立出身者の方が重んじられるとか、地方自治体からの扱いが厳しいなどの理由もあって、カトリック校は大都市と比べて生徒募集に非常に苦労しています。それでも、カトリックは良心的だ、という認識が行き渡っているようですが」。「だから、強制しない範囲で宗教教育がどこでもできるわけだ」。「カナダはキリスト教国ですから、いっそう効果的なのでしょう」。「それが、違うんですよ。例えば、ケベック州の場合だと、宗教一般について講義をしてもいいけれど、特定の宗教を教えることは厳禁されていて、今はカトリック学校でも福音宣教ができないのですよ」。「そんな！誰が決めちゃったのですか」。「今の州政府です」。「へえー、政府が！…昔の教会の権威主義への反動だとしても、ちょっと尾を引き過ぎていませんか」。「そうなのです。実は矛盾しています」。

シスター　今泉ヒナ子

司祭人事

＊新任地＝名前（前任地）
○4月19日付
＊馬渡島教会主任＝浦俊雄神父（本渡教会主任）
○4月26日付
＊呼子教会主任＝堤好治神父（長崎教区上神崎教会主任）

◆修道会・その他施設
○5月10日付
＊シトー会伊万里の聖母修道院付＝シリル・スメット神父（淳心会）

◆各種委員会担当司祭
＊司教総代理＝川上惣一
＊教区事務局長・会計＝松井忠之
＊教区信徒使徒職＝平田敬
＊教区典礼＝櫻井尚明
＊聖書委員会＝森山信三
＊教区青少年＝中村彰
＊信仰教育＝櫻井尚明
＊召命育成＝浦川務
＊神学生養成担当＝杉原寛信
＊教区広報＝森山信三
＊難民移住移動者委員会＝M・コース
＊諸宗教＝S・フランコ
＊エキュメニズム＝戸村悦夫
＊正義と平和＝中村彰
＊カリタス・ジャパン（社会福祉）＝中村信哉

あるくを

春爛漫、ぽかぽか陽気の中、松山道後温泉を訪ねた。「坊ちゃん」の故郷そして正岡子規に会いにいくためである▲止宿先の門前には子規の句「漱石が来て　虚子が来て　大晦日」とあり、それだけで何かうれしくなった。子規と漱石は、ここ松山で同じ家に下宿していた時代もあったという。感慨深いものがあった▲子規は晩年長い間脊椎カリエスを患い、その痛みと闘いながら執筆活動を続けた。亡くなる寸前まで書き綴った「病牀六尺」という書物の中にこのようにある。「絶叫。号泣。ますます絶叫する、ますます号泣する。その苦しみ、その痛みなんとも形容することが出来ない。・・誰かこの苦を助けてくれる者はあるまいか。誰かこの苦を助けてくれる者はあるまいか。」痛み、苦しみは極みに達している。そしてこうも書く「余は今まで禅宗のいはゆる悟りという事を誤解していた。悟りという事は如何なる場合にも平気で死ぬる事かと思って居たのは間違いで、悟りという事は如何なる場合にも平気で生きて居る事であった」と▲マルコ福音書によると、イエスは十字架上で二度にわたって「大声で叫ばれた」と記している。私はこのイエスの絶叫は、苦難の意味を問い、叫びをあげるすべての人々を代表していたと思う。そしてその叫びのかなたにイエスが約束された命への招きでもあったと思う▲子規が、闇のかなたに見出したものは死ではなく、「生きる」ということであった。復活の生命とは、死後の生命のみならず、「いま、ここ」をキリストと共に生きるということでもある。M

受洗の喜びを共に分ち合って

復活徹夜祭に、カテドラル近郊の各小教区で受洗の恵みに与った人は、40余人。その中で大名町教会、西新教会、浄水通教会の受洗者の方に喜びの声を寄せてもらった。

教会との出会いが結婚だったり、わが子だったり、その中で、キリストと出会っていったこの人々の声の中に耳を傾けてみましょう。

洗礼水が荘厳に祝別される

カトリック信者となって

2年前までの私にとっては『宗教』というと、毎朝『ナァ～ンマイダァ～ブツ』とお経を唱えていた祖母を思い出します。そして友人同士の会話などではある意味タブーとされているジャンル、というイメージでした。まさか、石垣島で出会った主人との結婚でカトリック信者になるとは夢にも思っていなかった時代です。その頃は関西で救急医として頑張っていたときで、交通事故の現場に出動したり、自殺者や繰り返しやってくる自殺未遂の患者さんを診ることが多く、『生と死』について自分なりに悩んでいた時代でした。また仕事をして10年、30歳を超えてこれからの人生についても考えることが多くなったときでもありました。考えても、考えても私のなかで心の柱になるものがなく、解決しようもない不安を抱えていました。あるとき、夫がカトリック信者であることを知りました。子どもができたと知ったとき、夫から子どもを将来教会の日曜学校に通わせたいとサラッといわれました。たったその一言で私は自然にカトリックになるんだなと自覚したのを覚えています。初めて母と夫に教会に連れて行ってもらったときの感動もよく覚えています。日曜日の普通のミサでしたが、なんだか心の奥底に染み渡るものを感じました。結婚講座や聖書勉強会、毎週のミサを経験してもっとカトリックについて知りたくなり、濱里の両親の出身地である長崎に連れて行ってもらい、大浦天主堂、浦上天主堂、二十六聖人の資料館、そして両親それぞれのお墓を参りました。カトリック信者になってほしいと誰かにいわれた覚えはありませんが、洗礼までの経過はなんだか私の中でとっても自然な成り行きでした（運命とかそんな大それたものではなく）。今洗礼を終えて2年前まで見えなかった『私のなかの心の柱』がいまはっきりしてきたと実感しています。

ローザ・ミスティカ
濱里彩子（西新教会）

洗礼を受けて

「パパはどうしてアーメンって言わないの？」。そもそものきっかけは、既に幼児洗礼を受けていた3歳の娘が言った一言であった。

結婚した頃、クリスチャンである妻からよく「あなたと私は一緒の天国には行けないのねぇ」などと冗談交じりに言われていたほど信仰には縁遠い人間であったが、娘を授かり、人の親として、どうすれば子どもの幸せを実現することが出来るかをあれこれと思い悩むようにもなった。以前からキリスト教世界に興味もあり、結婚時の約束であった「神さまのお恵みを子に与える機会を持たせること」を実践する良い機会だと思ったので、娘の言葉に一念発起して教会に通いはじめた。

貴重な休み（？）でも早起きしてミサに出かけ、また、会社の残業から抜け出して毎週の聖書勉強会に参加し、また会社に戻って仕事の続きをやること早2年。途中から娘の初聖体クラスも始まり、どっちが早くご聖体を受けられるかと、二人で競争にもなり、ようやくのこと、先日の御復活祭にあわせ、親子共々主のお恵みにあずかることができた。「これで我が家もクリスチャン家族だね」と娘は無邪気に笑い、妻はここ数年見たこともないようなキラキラした目で私を見てくれるようになった。洗礼を受けてもっとも実感したこと、それは、私が今まで以上に素敵な家族を得られたことである。神に感謝。

パウロ　野中啓（西新教会）

小さな信仰の芽を育て

私は4月11日に、大名町教会において洗礼のお恵みにあずかりました。神は私の罪をほろぼし、私はキリストと共に罪に死に、キリストと共に新しい生命によみがえりました。キリストの十字架のおかげで、私は神の子としていただきました。

けれども私はただ神の子としていただいただけで、いまだ名実共に備わる神の子となったわけではありません。私はただ悔い改めたこと、ただ洗礼をうけたこと、これだけをもって満足してはならないのです。

この新しい生命をだいじにしなければなりません。これからは、すべてをもって神に従い、義に仕える生涯、罪をしりぞけ、真の神の子たる実りに向って進んでいかねばなりません。

しかし、私は楽観しています。教会には、私をささえて下さる信仰の友、信仰の師がおります。みなさまどうぞ、この小さな信仰の芽が、大きな信仰の大木となりますように育ててください。

イグナチオ　藤野　智寛
（大名町教会）

待ちわびていた洗礼式

私が嬉しい時は一緒に喜んでくれ、悲しい時は一緒に悲しんでくれる。

困ってる時はそっと良いヒントをくれ、落ち込んでいると明るい光で導いてくれる。

神様を何時もそばに感じ、全く神様の存在を疑うことなく大人になった私は、本当にとても幸せ者。

小さな頃からそんな私だったのですが、何故か『洗礼』だけは、まだだったのでした。

10年程前から、洗礼準備の勉強は始めていましたが、私が病気を発症したために勉強も中断・再開を繰り返し、洗礼も遠のき、心は落ち込み、自分の病気にも戸惑う日々の中、母が珍しい癌を発症し命の危機に陥いったりして、私達家族にとってこの10年は大変な時期となり、洗礼を諦めそうになった時もありました。

でも神様は私がどんな事もポジティブに乗り越える事ができるように導いて下さるだけでなく、母の命も完全に救ってくださいました。そして、私は小ちゃな頃から待ちわびていた洗礼式を、先日、本当に晴れやかな気持ちで、一緒に勉強した仲間と共に漸く迎えることが出来たのです。私を此処迄導いて下さった神父様とシスター方、本当に感謝の気持ちで一杯です。

そして神様　本当にどうもありがとう！

幼きイエスのテレーズ
小野由香里（浄水通教会）

イザヤ　来住英俊

(2) 小教区の司祭を考える

この連載で考えたいのは、小教区で働く司祭のことです。司祭の中には、大学や高校で教えることが本業の人もいます。私のように、あちこちに出かけて黙想会を指導する司祭もいます。これらを全部ひっくるめて「司祭とは何か」を考えようとすると、共通項としては、「秘跡を執行できる」という〝権能〟か、あるいは「司祭らしさ」みたいな〝人柄〟の話になってしまうでしょう。司祭の〝務め〟を切実に考えるためには、働く場を具体的に想定する必要があります。

まず小教区で働く司祭について考えるのは、教会共同体の基本単位が小教区だからです。もちろん、補充的な組織やグループはいくつも考えられます。「黙想の家」もその一つです。しかし、基本単位としてこれに代われるものは（今のところ）ないと思います。小教区は、現住所による地域割りです。これだと、メンバーにかなりの多様性があります。また、メンバーが比較的安定しています。キリスト教的共同体にとっては望ましいことです。「小教区制度の弊害」と言われるのは、孤立した離れ小島のようなものであってはならないということです。これからグループ化や連携が進むでしょうが、地域割りという根本思想は変わらないと思われます。

少数の、しかし多様な信者がかなり広い地域に散在して住み、ミサや会合のために教会に集まってくる。これが日本の小教区です。やりにくいことが多々あるでしょう。しかし、地域割り以外に、どんな単位がありえるでしょう。考えられるのは、職場・学校の単位です。これには、共通の現実的な関心事があるというメリットがあります。しかし、信者数の少ない日本では、基本単位としては実現が困難です。

教会共同体の基本単位としては小教区しかあるまいと「覚悟」を決めて、そこで働く司祭に期待される〝務め〟は何かを考えるべきだと思います。

御受難修道会宗像修道院長

ちょっと一息

やれば出来る　言われ続けてやってない　坂牧春妙
パスポート外から日本見てやろう　深堀正平

宣教者パウロのシルエット⑧

ローマ行きは航路であった。ここは古代の航海術を知る貴重な文献である。羅針盤もなく陸地づたいに行って、クレタ島から出発しようとしたとき、激しい暴風が吹いて、幾日間も、太陽も星も見えず、助かる望みは全く消えうせようとしていた。そのとき、パウロは言った。「元気を出しなさい。船は失うが、皆さんのうち誰一人として命を失う者はないのです。昨夜、天使が私のそばに立って、パウロ、恐れるな。あなたは皇帝の前に出頭しなければならない。神は一緒に航海しているすべての者を、あなたに任せてくださったのだ。私に告げられたことは、その通りになると信じています」。船はマルタ島につき、全員無事だった。それからローマ到着。使徒言行録の最後は、パウロは自費で借りた家に丸三年住んで、訪問者のすべてに神の国を宣べ伝えたとある。その後のことは、伝えによれば、六十七年頃、斬首されて、走るべき道を走った。

森山　敬三
（大名町教会信徒）

参加者募集中！　来住神父の奉献生活者のための黙想会
◆　6月8日（月）16時受付～15日（月）朝食まで
◆　9月14日（月）16時受付～21日（月）朝食まで
＊宿泊・食事代・指導料　50.000円　（お問合せください）
PRAYER GROVE MUNAKATA
カトリック福岡黙想の家
聖堂／洋個室（洗面トイレ付）／冷暖房／浴室シャワー室／障害者用トイレ／エレベーター
カトリック御受難修道会・宗像修道院
811-4155　福岡県宗像市名残1056　Tel 0940-32-3222・Fax 0940-32-3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm

ミサ用ワイン

VINO DE MISA（ヴィノ デ ミサ）
スイートタイプ（赤）（白）
ご用命　お問い合せは
有限会社　大楠酒店
ヨハネ　青木　彰
〒815-0082　福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718　Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち
草苑（SOU-EN）
カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。
木下株式会社
TEL 092－526－5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5

司祭シリーズ①

司祭と聖性

ヴィッラ・マルコ神父

教区では「福岡教区司祭召命部会」を立ち上げ司祭召命の育成に取り組むことになった。教区報の紙面では教区内で働く司祭方の声を紹介する。

東方教会で最も捧げられる典礼は、「黄金の口」と呼ばれた聖ヨハネ・クリゾストモの名を取って「聖ヨハネ・クリゾストモ典礼」と呼ばれている。優れた説教の「黄金の口」のモットーは次のようなものだった。『民全体を変えていくために、熱意に満ちた一人の人間で十分である』。この言葉は聖なる司祭たちを通して働かれるキリストの力が、どれほど効果的であるかをはっきりと語っている▲キリストの力は司祭の手を通して働き、キリストの力は司祭の手を聖化する。ところが、神の道を歩く司祭には心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、神である主や人々を自分のように愛することも必ず要する。司祭叙階の時に約束したように、司祭の「愛」は教会共同体の助けのもとに、貧しい人、苦しむ人、助けを必要とするすべての人に、主の名において、神のいつくしみを示すこと、司教とのきずなの中で、尊敬の心をもって司教に従うこと、ご自分を清いささげものとして御父にささげたキリストに日ごとに固く結ばれ、キリストとともに自分自身を、人々の救いのために神にささげることである。聖霊の導きのもとに主の群れを牧する司祭はこの約束を意識して守り、聖性への道を喜んで歩く▲人に福音を絶え間なく宣べ伝えるため、人の弱さをゆるすため、人の中に輝くキリストの姿を熱心に拝むために、司祭は神様の助けを求め次のようによく祈る。「いつくしみ深いイエスよ。わたしをあなたのみ心にかなう司祭としてください」▲フランス革命の頃のアルスの謙虚な聖なる主任司祭、聖ジャン・マリー・ビアンネーは主任司祭の守護聖人である。彼は聖なる生活とその司牧への熱意によって、あの小さな村を神のみことばと秘跡によって生かされた真のキリスト教共同体へと変えていくことにした。司祭は聖ビアンネーのように自らの手を取ってキリストとのより深い一致と言われる聖性へと導く案内人である。「黄金の口」ではなくても「黄金の心」を持って愛でこの世を照らす。

ミラノ外国宣教会司祭
前・呼子教会主任

近頃の若いモンは
―青年による青年事情通信―

挑（いどむ）

尊敬する人はマザー・テレサ、今年、挑戦したいことは「バンド活動と作曲」と答えたのは、福岡地区青年会会長に就任した豊嶋仁さん22歳（大名町教会）。二代目となった新会長の夢は「福岡地区だけではなく、福岡教区全体での交流をしていきたい、ボランティア活動などにも取り組みたい」と大きい。そんな彼も、中学生で堅信を受けた後、いわゆる教会離れをしていた。「教会が嫌いなのではなく、関心が薄かった」。その後、「成人式の時に教会に来て、青年の一人に声をかけられたことが始まりでした」。こうしてなんとなく教会へ足が向かうようになり、友人ができ、人との関わりの中で青年会活動の比重が増えていく。「普通の生活では得られないもの、違うものに出会えるのが教会ですよね」。

地区青年会会長にならないか、という打診は少し前からあっていたが決めかねていた。しかし今年2月に行われたNWM（ネットワークミーティング）in京都に参加し、活躍する全国の青年たちに出会い覚悟が決まった。

出会うことの喜び、繋がることの強さを実感する青年会活動を通して、そこで得た力をそれぞれが、小教区や自分のごく近くで生かしていくことができたらいいと願う。「色んな人と交流することは、自分の場所に戻っての活動のエネルギーになると思う」。最後に皆さんへのメッセージを聞いた。

福岡地区青年会では様々な活動に取り組んでいきます、どうぞお祈り下さい。また様々な方々とも交流していきたいので、もし何か僕たちに出来ることがあったら声をかけてください。

今の私を表す言葉は『挑』です。

豊嶋 仁（大名町教会）

幼稚園新任教職員辞令交付式・研修会

3月31日、教区宗教法人立幼稚園の新任教職員辞令交付式及び研修会がカテドラルにて開催された。福岡教区内18幼稚園から50人の教諭が集まる中で、今年度からカトリック幼稚園に就職した13名の新任教師が、真新しいスーツに身を包んで、宮原司教から辞令を一人ひとり受け取った。司教は、国によって正式に認可され教師となった皆さんは、幼児教育のプロであり、その自覚をもって、子ども達のために100パーセント役立ってほしいと述べた。さらにカトリックの教えをよく学び、子どもたちに伝えてほしい」とも述べた。

午後から講演した末永憲江主任教諭（若松天使園）は、自ら1年目としてカトリック幼稚園に就職した経験を語り、社会人として「ほうれんそう」の大切さ、また言葉遣いに気をつけるように、また教師間の信頼関係の構築することが重要であると述べた。さらに1日を祈りで始め、祈りで終わること、与えられた仕事を心を込めて果たすこと、どんな仕事も心を込めて果たさないなら雑用になるなど、長年の多岐にわたる経験から新任教師に語りかけ、感銘を与えた。

「福岡典礼聖歌研修会」五十回を迎える

この研修会も今年で17年になる。講師は、研修会創設当初から深堀純氏。大神学院で司祭養成に携わり長年教鞭を執ってこられた深堀先生の典礼に対する熱意、思い、人柄と、参加者の探究心がこの研修会の存続の源である。

研修会は、聖歌そのものの指導に加えて、ミサの構造とその中での聖歌の役割、その重要性、聖歌の言葉の大切さ、さらに第二バチカン公会議前後のことや、その後の典礼刷新と変遷、ラテン語を原語とする聖歌についての解説、典礼暦とそれに沿った聖歌、例えば、待降節、四旬節、聖週間などの聖歌、典礼についての新しい動きなど幅広く行われている。

典礼・ミサに造詣深い先生は参加者の意識を鼓舞し、典礼奉仕への実践へと導いてくださる。ここ数年は詩編を通して神のことばを典礼聖歌によって味わっている。典礼聖歌の言葉の奥の意味・典礼の中の意味を知ることによって、意識を持ってミサに参加できるようになる。共同体としてのミサ典礼の中で、聖歌が神に祈りを捧げるものへと繋ぎ、それを奉仕にまで繋ぐには、一人では困難が多い。より良い指導者の下、適切な指示を受けることが望ましいと思う。

参加者の参加の動機はさまざま。男性、女性の比率は1対7ぐらい。年齢もさまざま。誰でも参加可能で、皆勤賞の参加者も多い。

福岡教区信徒協だより

今年度から主幹地区が北九州地区へと代わりました。新役員は6月号で正式にお知らせします。

活動について、「教区信徒協が事後報告の単なる連絡協議会になっていないか」など活発な意見交換が行われましたが、今年度は「情報伝達の機能づくり」のために具体的にどのような方策を取るのかが一つの課題となりました。

情報伝達については教区レベルで全国規模の「シンポジウム」、「委員会」を開催する時の窓口となる部門がないために、案内・通知が小教区まで行き渡らないこと、主催者側も、誰に連絡するのか分からないという問題が提示されました。

さらに、情報は教区報掲載、小教区宛に郵送されているのに末端まで届いていない現状をいかに浸透させるのか、小教区にも窓口、担当者が必要なのではないか、インターネットの利用などの機能づくりと同時に、情報について関心をもつ「個人の意識づくり」が必要ではないかなどが論議されました。

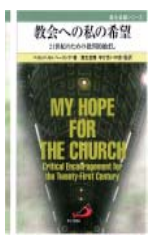
また、「75周年資料集（仮題）」が、北九州地区担当で印刷へ向けて準備されています。正式な発行時期は現段階では報告できませんが、製本された時点で各小教区、修道会へ発送いたします。発行責任者は教区信徒協です。

福岡地区では「社会部会」が発足、北九州地区では聖書講座、熊本地区では第5期神学講座の実施、佐賀地区では教会学校リーダー養成研修会などの取り組みが始まっています。

4月19日には各地区の役員が集まり「これからの教区信徒協のあり方を考える」話し合いが行われました。

5月24日に2009年度第1回代表者会議が開かれ、これらの課題に向けて取り組んでいきます。

BOOK 読みま専科



☆教会への私の希望
B・ヘーリンク 著
真生館学び合いの会 訳

本書を読むだれもが、ヘーリンクの教会に対する大きな愛を感じずにはいられないでしょう。倫理神学のエキスパートである著者がゆるしの秘跡、司祭への司牧ケア、エキュメニカルな教派をこえた対話の必要性などを訴える。

サンパウロ社　発行
税込定価　1470円

◇◇◇

☆イエスとマリア
聖性のみなもと
ヘンリ・ナウウェン 著
佐藤 みさほ 訳

ナウウェンにとって、マリアは自らの手を取ってイエスとのより深い一致へと導く案内人である。

女子パウロ会　発行
税込定価　735円

◇◇◇

☆徳の飾りよりも
トマス金鍔次兵衛物語
宗任 雅子 著

2008年に列福された188殉教者の一人、金鍔次兵衛神父の波乱に満ちた生涯。迫害の嵐が吹き荒れる中、何を見つめ、何を思い、なぜ日本に戻ったのか。

ドン・ボスコ社　発行
税込定価　735円

不動産全般／売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
㈱ジャパン・スマイルか
代表取締役　マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092－761－8800
http://www.inuka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市上白水 5-11-102　092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社　代表：エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅（新築・改築工事）
・鉄骨工事　・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
有限会社 森山工務店
ヨゼフ　森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎（092）811－7265

本との出会い　人との出会い　神との出会い
セント・ポール FUKUOKA
キリスト教書籍・信心用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会1F
平日／AM10時～PM5時40分
日・祝日／AM11時～PM4時（水曜日定休日）
TEL 092(741)4588　FAX 092(741)4601
URL:http://www.pauline.or.jp

み国が 来ますように！

カトリック教会のカテキズム

日　時：2009年６月２８日（日）15：00
場　所：カテドラル大名町教会
講　師：櫻井尚明神父（大名町教会主任）
資　料：カトリック教会のカテキズム
＊5月の講座は休講です。

聖パウロに学ぶ神学講座

第５回 ５月１７日 13：30 ～ 16：00
〔福音宣教を考える〕宮 原 良 治 司教
【会場】カトリック手取教会　信徒会館大ホール
【問合せ】手取教会（TEL 096-352-3030）岸
【主　催】熊本地区神学講座実行委員会

第３回　聖パウロを読む　③

日　時：５月１７日（日）15 時
場　所：カトリック大名町教会
テーマ：パウロが受けた福音から
　　パウロが告げた福音へ
　　-- パウロ時代の福音理解の多様性 --
指　導：鈴木信一神父（聖パウロ会司祭）
主　催：福岡教区聖書委員会
＊予告：６月７日（日）「聖パウロを読む④」

「聖霊による信仰生活刷新」セミナー

③５月 ４ 日　新しい命　井手公平師
④５月 11 日　聖霊の満たしを受けるために（回心）　オカロール師
⑤５月 18 日　聖霊の満たし　ガブリエル師　マッケイ師
⑥５月 25 日　聖霊のうちでの成長　寺浜亮司師
⑦６月 １ 日　キリストへの変容～派遣ミサ　宮原良治司教と司祭方

ご案内
会　場：カトリック大名町教会
会　期：４月 20 日（月）～６月１日（月）
時　間：10：30 ～ 12：30（受付 10：00）
参加費：自由献金・初回のみテキスト代
主　催：聖霊による刷新・福岡祈りの集い
問合せ：Br. 床島藤吾　TEL 080-1737-6130

2009 年度北九州地区聖書講座

メインテーマ：いただきます
　　～神のことばを食べる～
スケジュール
Ⅱ．日時：５月２４日（日）14 時～ 16 時半
　場所：カトリック小倉教会
　講師：山元　眞　神父（行橋教会主任）
　テーマ：神のことばを食べる…言葉の力
　主催：北九州地区信徒協聖書部会／教区聖書委員会
＊ 2010 年１月 24 日まで、全６回開催します。

福岡教区広報室アドレス
E-mail:cdf-kouhou@nifty.com

案　内　板　　会合と催し

福岡黙想の家ご案内　５月

◇２日(土) ～５日(火)　福岡教区クルシリヨ
◇８日(金)　聖公会・聖パウロ教会婦人会の集い
◇11日(月) ～ 13日(水)　援助修道会黙想会
◇16日(土) ～ 17日(日)　山口・島根地区信徒養成研修会
◇23日(土)　カトリック水巻教会・典礼委員会研修
◇24日(日) ～ 29日(金)　聖ザベリオ宣教会黙想会
◇30日(土)　福岡チェナクルム
〒811-4155　福岡県宗像市名残1056
☎0940・32・3222　FAX 32・3385
http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~fmokuso/index.htm

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い
年間テーマ：聖パウロについて　レクツィオ　ディヴィーナ
・日　時：５月14日(木) 10時～ 15時半
・内　容：聖パウロのコリントにおける宣教（使徒言行録18：1…）
指　導：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)
　ダニエレ　サルツィ・サルトリ神父
　園田善昭神父　／ Sr. マリア デ・ジョルジ
問合せ先：真命山諸宗教対話・霊性交流センター
☎0968・85・3100　FAX 0968・85・3186　・玉名郡和水町蜻浦 1391-7・E-mail　shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日時：５月 16 日、６月６日　第１・第３土曜日 10 時～ 12 時
場所：カトリック大名町教会小聖堂
　＊基本的に第１･第３土曜日。変更の場合もあります。

５月のこよみ

２日(土)　クルシリヨ（黙想の家～５日）
３日(日)　復活節第４主日／世界召命祈願の日　**憲法記念日**
５日(火)　**クルシリヨ　ミサ**（黙想の家　11時）　**みどりの日**
９日(土)　**呼子教会信徒会館祝福・落成式**
10日(日)　復活節第５主日
11日(月)　**西日本司祭団ソフトボール大会**（大分）
12日(火)　**司教顧問会**
13日(水)　**教会行政・法制委員会**（東京）
　教区カトリック幼児教育連盟総会（司教館10時半）
14日(木)　**常任司教委員会**（東京）
　聖マチア使徒／召命祈願ミサ（大神学校19時半）
16日(土)　†ミカエル中濱一男〔2005年浄水通教会・事務局長〕
17日(日)　復活節第６主日／世界広報の日（献金日）
　「聖パウロを読む③」講演会（カテドラル14時）
　熊本地区神学講座閉校式（手取教会13時半）
　行橋教会ミンダナオデー
19日(火)　**司祭評議会**（司教館10時半）
　日カ連大分大会（大分～21日）
22日(金)　学校法人理事会（司教館15時）
24日(日)　主の昇天／**西新教会堅信式**
　九州地区修道女研修会（大神学院）
25日(月)　†L.グロージャン（2006年八王子本部）
26日(火)　聖フィリッポ・ネリ司祭
　宗教法人幼稚園園長会（司教館13時）
27日(水)　**長崎教区幼稚園連盟園長研修会・講話**（長崎）
31日(日)　聖霊降臨の主日／**高宮教会堅信式**
　アダム荒川殉教記念ミサ（崎津・大江教会）
６月
７日(日)　**武蔵ケ丘教会創立２５周年ミサ・堅信式／恵楓園ミサ**
＊ゴチック文字は、司教日程
＊司祭の命日は2000年以降からお載せしています。

『世界召命祈願の日』によせて

2009 年福岡教区は、宮原司教様の『年頭の挨拶』の呼びかけを受け、５月３日（日）の『世界召命祈願の日』を、教区民が心を一つにして祈る司祭召命の育成を深める日といたします。

◆各教会で召命のための共同祈願を捧げ､『(召命を求める祈り』を、ミサ後に唱えるなどして召命の意識を深めましょう。
◆『召命』について信徒間や教会学校で取り上げ、話し合うこともお勧めします。
◆各教会に小神学校及び大神学校の 2010 年度入学案内・入学要項をお送りしました。大神学校の来年（2010 年）度の入学希望者申込締切りは６月末となっております。
　＊司祭を目指し、神学校入学を希望する青少年がおられましたら、主任司祭に申し出てください。
＊問合せ：福岡教区司祭召命委員会

◆福岡

■福岡結婚準備講座
〔日時〕５月９日(土) 18時半から毎週土曜日全５回〔場所〕カトリック大名町教会〔参加費〕カップルで一万円〔参加条件〕結婚を決めている二人での参加〔問合せ先〕☎092・741・3687

■大名町キリスト教講座Ⅲ
水曜日コース〔日時〕５月13日(水) 19時から＝毎週水曜日／金曜日コース〔日時〕５月15日(金) 10時から＝毎金曜日＊どちらも全15回〔場所〕カトリック大名町教会信徒会館〔参加費〕無料〔内容〕キリスト共同体との出会い〔問合せ先〕☎092・741・3687大名町教会

■召命祈願ミサ
〔日時〕５月14日(木) 19時30分から〔場所〕日本カトリック神学院福岡キャンパス聖堂〔主式〕山添克明神父(カトリック福江教会助任)

■在世フランシスコ会集会
〔日時〕５月17日（日）14時から〔場所〕高宮フランシスコ会修道院在世会集会所〔内容〕アシジの聖フランシスコに倣って、福音に生きるために。ミサと学習〔指導〕戸村悦夫神父〔問合せ先〕☎092・843・5831岩崎

■第４回信仰と祈りの養成研修会(若い女性信徒のため)
〔日時〕５月17日(日) 15時から18時〔場所〕カトリック大名町教会信徒室〔参加費〕300円〔主催〕川島キヨ子〔問合せ先〕☎092・715・3606鈴木美子

■召命を共に祈る会
〔日時〕５月21日(木)〔場所〕召命の家〔問合せ先〕浦川務神父（教区召命担当司祭・久留米教会主任）

■グレゴリオ聖歌ミサ
〔日時〕５月26日(火) 11時から〔場所〕聖クララ寮(福岡市南区塩原)〔内容〕聖母マリアの祝日のためのミサ曲〔問合せ先〕☎096・380・5686　堺敬子

■婦人黙想会
〔日時〕５月27日(水) 10時から16時〔場所〕カノッサ修道女会太牟田修道院（大牟田市倉永)〔テーマ〕マリアのように〔参加費〕500円(弁当持参)〔同伴〕Sr.大田〔申込〕0944・58・5793／sas.ak@hotmail.co.jp

■第51回福岡典礼聖歌研修会
〔日時〕６月21日(日) 13時半から15時半〔テーマ〕キリストを賛美する…一般賛歌…〔講師〕深堀純(大名町教会信徒)〔場所〕カトリック笹丘教会〔参加費〕感謝献金〔問合せ先〕092・541・3730松山

■美野島司牧センター
　ホームレス支援のための炊き出し等へのご協力をお願いします。また、毎週火曜日10時半から炊き出しボランティアも合わせて募集しています。〔問合せ先〕☎092・431・1419　コース・マルセル神父

◆北九州

■北九州召命を共に祈る会
〔日時〕５月14日(木) 14時から〔場所〕カトリック小倉教会聖堂・信徒会館〔内容〕ロザリオの祈り・ミーティング〔司式〕伊東成晃神父(門司教会主任)〔問合せ先〕☎093・963・2359江口

■小倉祈りの集い
〔日時〕５月22日(金) 13時半から15時〔場所〕カトリック小倉教会信徒会館２階〔指導〕ガブリエル神父（御受難修道会)〔内容〕『みことばを味わう』賛美と感謝の祈り〔連絡先〕☎090・3985・5209松田裕子

◆佐賀

■佐賀祈りの集い
〔日時〕５月13日(水) 10時～11時30分〔場所〕佐賀カトリック会館〔内容〕共に祈る〔次回〕５月27日(水)＝毎月第２と第４水曜日。どうぞご参加下さい。〔問合せ先〕☎0952・30・8347　吉武

◆熊本

■熊本地区召命を共に祈る会
〔日時〕５月28日(木) 11時〔場所〕カトリック健軍教会〔内容〕ロザリオと話し合い〔問合せ先〕健軍教会☎096・368・2825青木悟神父

■熊本結婚準備講座
〔日時〕５月９日（土）～６月６日(土) 19時から21時半、毎週土曜日全５回〔場所〕カトリック手取教会〔参加費〕カップルで一万円〔問合せ先〕☎096・352・3030　FAX 096・352・1515

編集後記

新緑の美しい聖母月、私たちも信仰を新たにしてこの月を過ごしましょう。さて、パウロ年が終わり、６月からは「司祭の年」とされるそうです。司祭の召命育成を優先課題とした教区としてはタイムリーだったと思います。
　召命部会の企画で新たに「司祭シリーズ」のコラムが始まります。「召命」をポイントに置いて、教区内の司祭に執筆していただきます。多くの実りがありますように、ともにマリア様を通して祈りましょう。

COSMOS
スポーツ用品・ＯＡ・文具　コスモス
〒830-1224　三井郡大刀洗町鵜木67－３
ＴＥＬ　0942－77－3199
代表者　ペトロ　平田　清

聖マリア病院
＊＊募集＊＊
＜医師＞＜看護師＞

天然素材の
健康住宅
大地・海・山の恵みを取り入れ優れた素材をそのままディスカウントした住まいづくり
有限会社 ナガシマ建築工房
社長　ヨゼフ　長島哲夫
福岡市早良区飯倉8-10-17　TEL:092-871-0063
ナガシマ建築工房　福岡　検索

サンパウロ福岡宣教センター
マリアさまの心、それは青空…♪
〔聖母月、特設コーナーあり〕
1階 聖書・信心書・聖人伝・キリスト関係・絵本・一般書等
2階 家庭祭壇・十字架・ロザリオ・ご像・ご絵・CD・DVD等
営業=10:00～18:00＊定休日=日曜日・祭日＊駐車場完備
〒810-0042　福岡市中央区赤坂1-14-26
tel. 092-721-2032　fax. 092-739-3930